

研修センターだより



～三重県交通安全研修センターをご存知ですか？～

幼児から高齢者まですべての方が、日常生活の中に潜んでいる交通に関する様々な危険について学習し、楽しみながら身をもって交通ルールやマナーを学ぶことが出来る施設です。
団体研修も行っています！

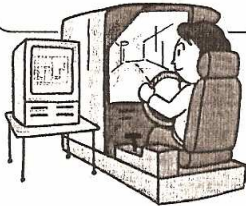
ご利用はすべて無料！

- ♪ 開館時間：午前 9:30～午後 4:30
- ♪ 休館日：土曜・祝日・年末年始
(12/29～1/3)
- ♪ (TEL) 059-224-7721
- ♪ (FAX) 059-224-7641
- ♪ 〒514-8518 津市垂水2566
(三重県運転免許センター4階)
- ♪ <http://www.safetyplaza-mie.com>

～聞く・見る・体験する～

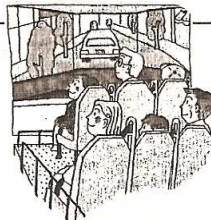
シミュレータ

あなたの反応時間は？
的確な判断できる？



展示ゾーン

どんな危険があるの？
夜間・死角・交差点…



自転車コース

ルール知ってるかな？
自転車も車の仲間だよ



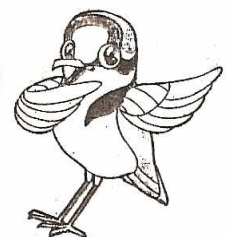
実車体験

いざという時大丈夫？
車は急にとまれない！



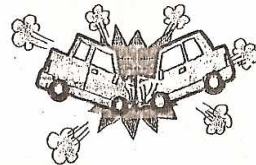
詳しくは裏面をご覧ください！

実際に聞いて・見て・体験することが大切です！一人でも大丈夫、お気軽にお越し下さい。
団体研修はお電話でご予約下さい。お待ちしております！



平成17年中の交通死者 163人

昨年に比べ、24人少なく、3年連続で200人を下回りました。
高齢死者・自転車乗車中や歩行中の事故が減少した一方で、
飲酒運転の事故が増え、シートベルトの非着用が目立ちました。



飲酒運転に関しては、罰則が強化された平成15年の約1.8倍になり、又、四輪乗車中の死者75人中、シートベルト非着用者は48人(64%)で、その中で着用していれば助かったと推定される死者は29人に上ります！

いずれも、ドライバー自身の意識の問題が大きいですね…。

『交通事故は他人事、安全が当たり前…』と思っていないですか？

安全運転を確保するためには、交通事故に対する十分な警戒心を持ち、危険を早めに察知し、急ブレーキを踏む必要のない運転が求められますが、実際の交通場面では、予想外の危険事態に直面することもあります。そんな時、ドライバーの皆さんはきちんと操作できますか？“たかがブレーキ…”本当にそうでしょうか？

★★★実車体験をしてみよう！★★★

研修センターでは、万が一危険な場面に遭遇した時に行う“緊急回避”の体験をすることができます。万が一がなければいいのですが、いざという時、皆さんは大丈夫ですか？

～急ブレーキ～

一般路面とスキッド路面(滑りやすい路面)で急ブレーキ！
路面が変わると、停止距離はどのくらい違うでしょうか？
ABSを過信していませんか？正しく理解していますか？

～スラローム～

目の前に迫る障害物を、うまくハンドル回避できますか？
どのくらいの速度であれば、きちんと回避できますか？

～狭路走行～

道幅の狭い道路をまっすぐ、ふらつかずに走行できますか？
どこに目線をやり運転していますか？

§いざという時、しっかりと緊急回避が出来ますか？

日頃の運転姿勢を見直すいい機会ですよ！

♪自分の運転技能、車の性能を過信していませんか？
♪だんだん、運転姿勢が崩れてきていませんか？



車は急にとまれない！